



R7. 3. 21

志を掲げ、未来を拓く  
おおらかに 高く たくましく

校報

雄和  
高 雄

雄和小学校・雄和中学校

No.14



校長 菊地 篤

## 卒業式と修了式を終えて

3月7日(金)には、中学校の卒業式が行われ、31名が巣立ちました。また、14日(金)には、小学校の卒業式が行われ、25名が次のステージに向かいました。卒業した子どもたちに幸多かれと願うばかりです。

そして、本日、3月21日(金)は、修了式が行われました。式に臨んだ子どもたちの表情からは、この1年間の歩みを振り返り、自分の成長を実感している様子がうかがわれました。

進級するに当たって、これからも、粘り強く、こつこつと努力を積み重ねるとともに、雄和小中の児童生徒としての誇りをもち、明るくのびのびと学校生活を送ってくれることを願っています。

本年度、保護者の皆様や地域の皆様方からいただきましたご理解とご協力に、心より感謝申し上げますとともに、今後とも、雄和小学校並びに雄和中学校に対しまして一層のご支援と、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

なお、校長の私は、今年度末をもって役職定年となり、校長職を退くこととなりました。素直でよい子どもばかりの雄和小中学校を去るのは寂しい気持ちで一杯ですが、子どもたちが、より一層たくましく成長してくれることを心より願っています。また、保護者の皆様や地域の皆様には、PTA活動や教育後援会の寄付等でたいへんお世話になりました。皆様方のご厚情に対し、この場をお借りして、感謝の意を表させていただきます。3年間ありがとうございました。

皆様のますますのご健勝とご多幸を、心よりお祈り申し上げます。

### 『雄和句会』校内俳句大会 冬休みの部、優秀句の紹介

【特選】  
「届くかな 途な思ひ息白」(中2)

萩谷 寧々

「銀世界吐息は白く空青く」(小6)

高田 優羽奈

【優秀賞】  
「初日の出願いを込めて手を合わす」

池田 昊羽

「お正月おもちもちもちもちのやま」

石井 美羽

「足跡をつけて歩くは冬景色」

兼松 蘭夢

「除夜の鐘前へ踏み出せよいどん」

佐藤 こなつ

「窓たたき冬をしらせる隙間風」

宮原 柚舞

「クリスマス君のハートにレトリーション」

伊藤 仁

「春休み早くこないか待ちぼうけ」

堀井 善惺

「凍星や宝石箱を開けたよう」

舟山 栄範

「冬景色うもれて消えたほくのく」

金 大聖

「負けないと耐える姿は冬の花」

山谷 駿一郎

「かまぐらゝの光がとちるくらゐみち」

黒澤 莉々華

「ろてんぶろのつくりこみる雪景色」

鈴木 穂花

「屋根の雪下ドーンと落ちる青い空」

皆川 悠人

## 児童生徒の活躍について～入賞・入選おめでとうございます～

『全県新年書き初め展』 会期：3月1日～3日 主催：書友社 会場：秋田県立美術館

- ・ かねだ あやめ (小1) 銅賞
- ・ 長谷川 ゆいな (小2) 金賞
- ・ 神田 倫太郎 (小4) 入選賞
- ・ 黒崎 愛乃 (小6) 銀賞
- ・ 工どう せいしろう (小2) 銅賞
- ・ さいとう しおり (小3) 銅賞
- ・ 齊藤 颯太 (小4) 銀賞
- ・ 田村 りょうへい (小2) 銀賞
- ・ さいとう 大翔 (小3) 銅賞
- ・ 藤原 永央 (小5) 銀賞

『秋田市造形教育研究会主催 クロッキー展』

- <入賞> 今野 新太 (小2) 藤原 永央 (小5) 高田 凜音 (小6)
- <佳作> かまだ ゆづき (小1) 鎌田 晃気 (小3) 阿部 灯真 (小4)

『公益財団法人 日本書道教育学会主催 書初不二誌上展』

- <特選> 黒崎 愛乃 (小6) <佳作> 黒崎 晴仁 (小2)

『MOA美術館絵画コンテスト』

- <佳作> 藤原 永央 (小5)